

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年2月24日
【事業年度】	第54期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）
【会社名】	株式会社トーカイ
【英訳名】	TOKAI Corp.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 小野木 孝二
【本店の所在の場所】	岐阜県岐阜市若宮町九丁目16番地
【電話番号】	(058)263-5111
【事務連絡者氏名】	執行役員経理本部長 堀江 範人
【最寄りの連絡場所】	岐阜県岐阜市若宮町九丁目16番地
【電話番号】	(058)263-5111
【事務連絡者氏名】	執行役員経理本部長 堀江 範人
【縦覧に供する場所】	株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月29日に提出いたしました第54期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正する必要が生じたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

3 事業の内容

第2 事業の状況

7 財政状態及び経営成績の分析

第4 提出会社の状況

3 配当政策

6 コーポレート・ガバナンスの状況等

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

会社の機関の内容及び内部統制システムの整備の状況等

(a) 会社の機関の基本説明

（図表）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。なお、第一部 企業情報 第1 企業の概況 3 事業の内容については訂正事項の全文差し替えの為、訂正箇所の_を省略しております。また、第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 6 コーポレート・ガバナンスの状況等における図表につきましては_を省略しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

3 【事業の内容】

(訂正前)

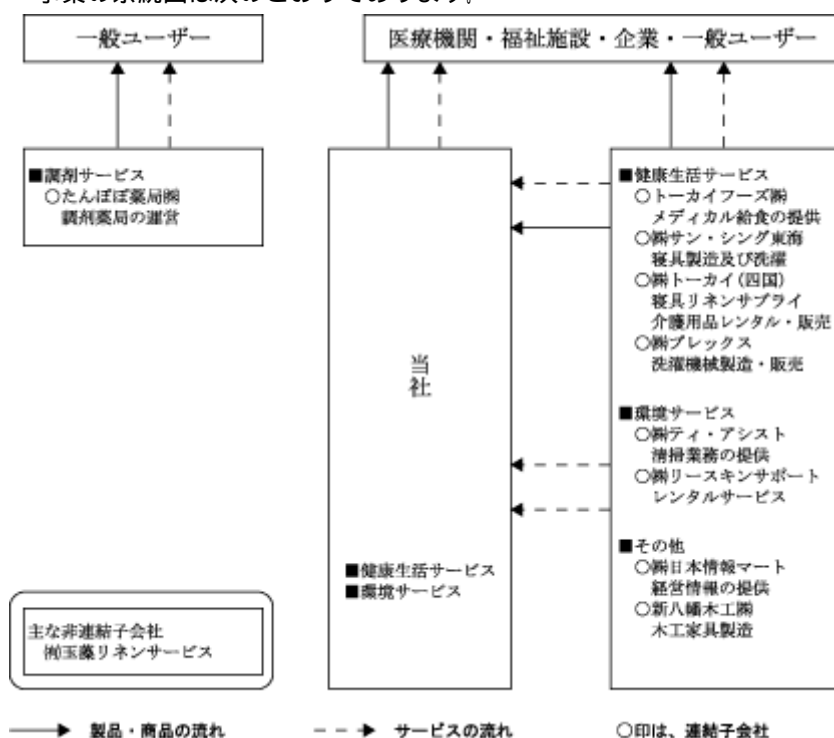
当社グループは、当社、子会社12社及び関連会社2社(平成21年3月31日現在)で構成され、「健康生活サービス」、「調剤サービス」、「環境サービス」、「その他」の4分野に係る事業を行っています。各事業に携わる連結子会社数は、健康生活サービス事業で4社、調剤サービス事業で1社、環境サービス事業で2社、その他の事業で2社となっております。当社グループの事業における位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりであります。なお、事業区分は、当連結会計年度から事業の種類別セグメント区分を変更しており、その変更の内容については、第5 経理の状況 1(1)連結財務諸表 注記事項(セグメント情報) 事業の種類別セグメント情報(注)5に記載のとおりであります。

当社グループの事業における位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりであります。

- | | |
|------------|---|
| 「健康生活サービス」 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ この事業では、当社及び関係会社がシルバー事業(介護用品・機器等の販売及びレンタル)、病院関連事業(病院寝具・白衣のレンタル、医療関連商品の販売及びレンタル、看護補助業務、病院給食など病院運営のサポート事業)、寝具・寝装品類のレンタル及び販売、ホテル・レジャー施設などへのシーツ類のレンタル、クリーニング設備の製造及び販売などを行っております。 |
| [連結子会社] | (株)トーカイ(四国)、(株)プレックス、トーカイフーズ(株)、(株)サン・シング東海 |
| 「調剤サービス」 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ この事業では、関係会社が調剤薬局の経営を行っております。 |
| [連結子会社] | たんぼぼ薬局(株) |
| 「環境サービス」 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ この事業では、当社及び関係会社が主にリースキンブランドの環境美化用品のレンタル及び病院施設などの建物の清掃・管理を行っております。 |
| [連結子会社] | (株)ティ・アシスト、(株)リースキンサポート |
| 「その他」 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ この事業では、関係会社が企業向けの情報配信サービス、木工製品の製造販売を行っております。 |
| [連結子会社] | (株)日本情報マート、新八幡木工(株) |

[事業系統図]

事業の系統図は次のとおりであります。



(訂正後)

当社グループは、当社、子会社12社及び関連会社2社(平成21年3月31日現在)で構成され、「健康生活サービス」、「調剤サービス」、「環境サービス」、「その他」の4分野に係る事業を行っています。各事業に携わる連結子会社数は、健康生活サービス事業で4社、調剤サービス事業で1社、環境サービス事業で2社、その他の事業で2社となっております。なお、事業区分は、当連結会計年度から事業の種類別セグメント区分を変更しており、その変更の内容については、第5 経理の状況 1(1)連結財務諸表 注記事項(セグメント情報) 事業の種類別セグメント情報(注)5に記載のとおりであります。

当社グループの事業における位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりであります。

「健康生活サービス」

当社は、昭和30年の創業時から快適な職場環境や住空間の創造、人々の健康の増進や福祉の向上に資することを目的に、社会に貢献できる企業を目指し半世紀に亘って様々な事業を展開してまいりました。現在では、医療機関や老人福祉施設等比較的体力が弱い方々が多く集まる場所で、各種の事業を展開しており、「衛生管理のプロ」としてのその専門的な知識と経験を活かし、お客様に安心と安全をお届けするよう心掛けております。

この健康生活サービスセグメントでは、当社及び子会社で次に記載する事業を行っております。

病院関連事業	病院、クリニック及び介護福祉施設に対する病院用寝具類・白衣のレンタル、医療関連商品の販売及びレンタル、看護補助業務等の受託運営等
給食事業	病院等の給食の受託運営等
シルバー事業	介護を必要とする高齢者等に対する介護用品・機器等の販売及びレンタル、その他介護用品類のレンタルに付随したサービス等
寝具・リネンサプライ事業	都市型ホテル、ビジネスホテル及びリゾート施設等に対する寝具類・寝装品類の販売及びレンタル、その他寝具類のレンタルに付随したサービス等
クリーニング設備製造事業	寝具リネン類の洗濯を行う事業者に対するクリーニング設備の製造、販売及び保守
その他	一般家庭等に対するアクアクララ(水の宅配)の販売等、損害保険代理店及び保険販売等

(連結子会社及びその事業内容)

(株)トーカイ(四国)	病院関連事業、給食事業、シルバー事業、寝具・リネンサプライ事業
トーカイフーズ(株)	給食事業
(株)サン・シング東海	寝具類の製造及び洗濯加工
(株)プレックス	クリーニング設備製造事業

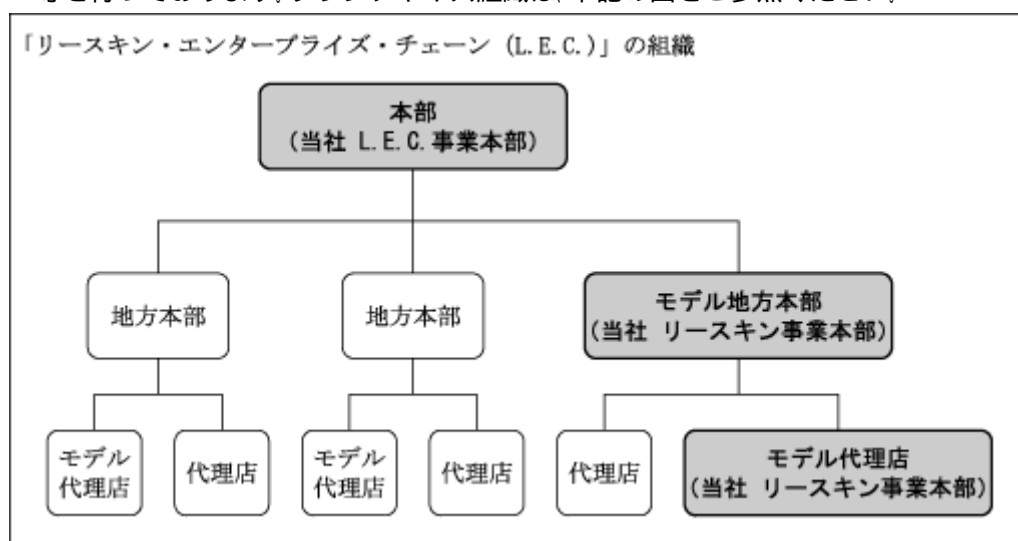
「調剤サービス」

この事業では、連結子会社であるたんぼぼ薬局(株)が、東海、北陸、関西、四国地区の主に総合病院の門前で調剤薬局の経営を行っております。

「環境サービス」

この事業では、全国に広がる地方本部、代理店からなるフランチャイズ（以下、「FC」という）網を活用して、リースキンブランドの環境美化用品のレンタルや販売に加え、主に病院や福祉施設を対象に建物の清掃・管理等を行っております。当社L.E.C.事業本部は、リースキンブランドの環境美化用品を地方本部に販売するとともに、地方本部に委託された使用済みマット及びモップの回収・洗濯加工を行っております。さらに、地方本部は傘下にある代理店にそれらをレンタルし、使用済の用品を回収・洗濯加工し、再度、代理店にレンタルいたします。代理店は、エンドユーザーに対し、リースキンブランドのマット及びモップのレンタル等を行うとともに使用済みの用品を回収し、洗濯加工されたものと交換します。

また、当社リースキン事業本部では、モデル地方本部と称し地方本部機能を有し傘下に代理店を抱え、併せてモデル代理店と称しエンドユーザーに対してリースキンブランドのマット及びモップのレンタル等を行っております。フランチャイズ組織は、下記の図をご参照ください。



（連結子会社及びその事業内容）

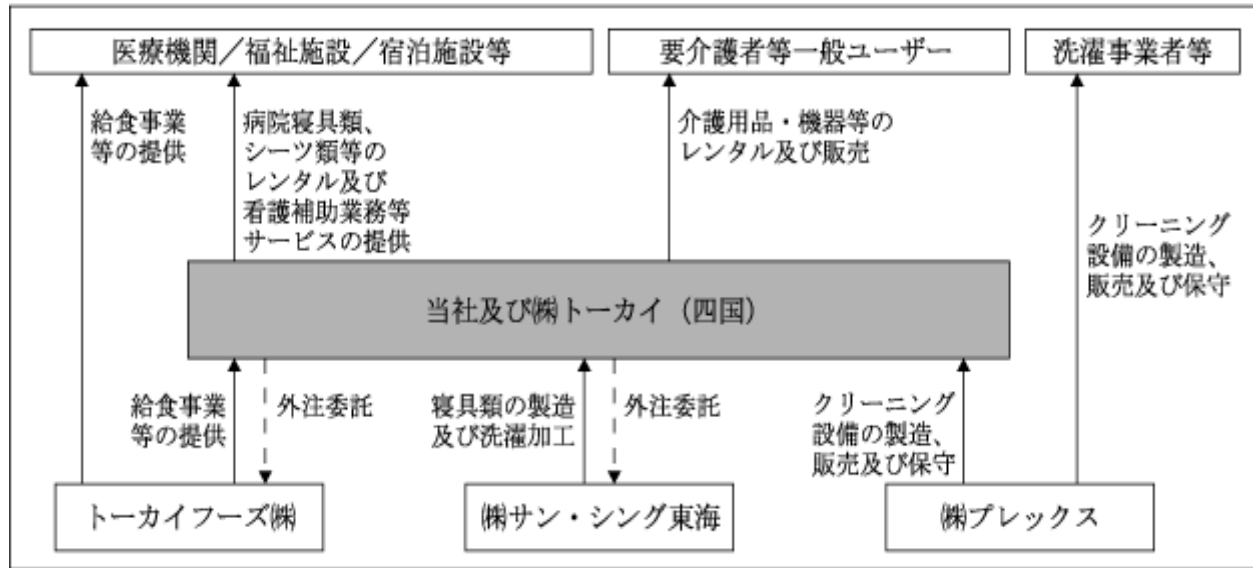
- | | |
|--------------|----------------------------|
| (株)ティ・アシスト | 主に病院や福祉施設を対象にした建物の清掃・管理事業等 |
| (株)リースキンサポート | リースキンブランドのマット及びモップのレンタル業務等 |

「その他」

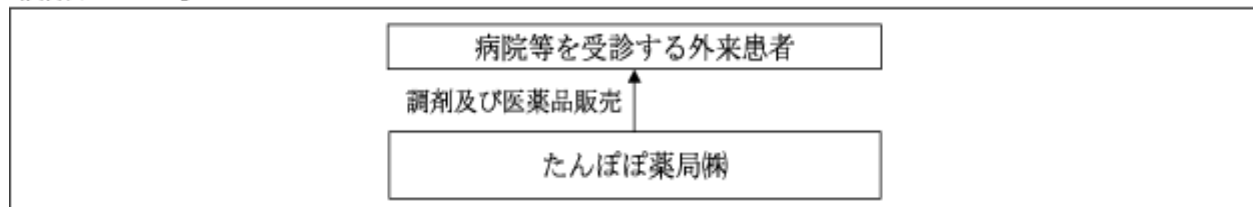
この事業では、連結子会社である(株)日本情報マートが経営情報の提供等を、連結子会社新八幡木工(株)が木製品の製造及び販売を行っております。

事業の系統図は次のとおりであります。なお、非連結子会社は(有)玉藻リネンサービス他2社があります。

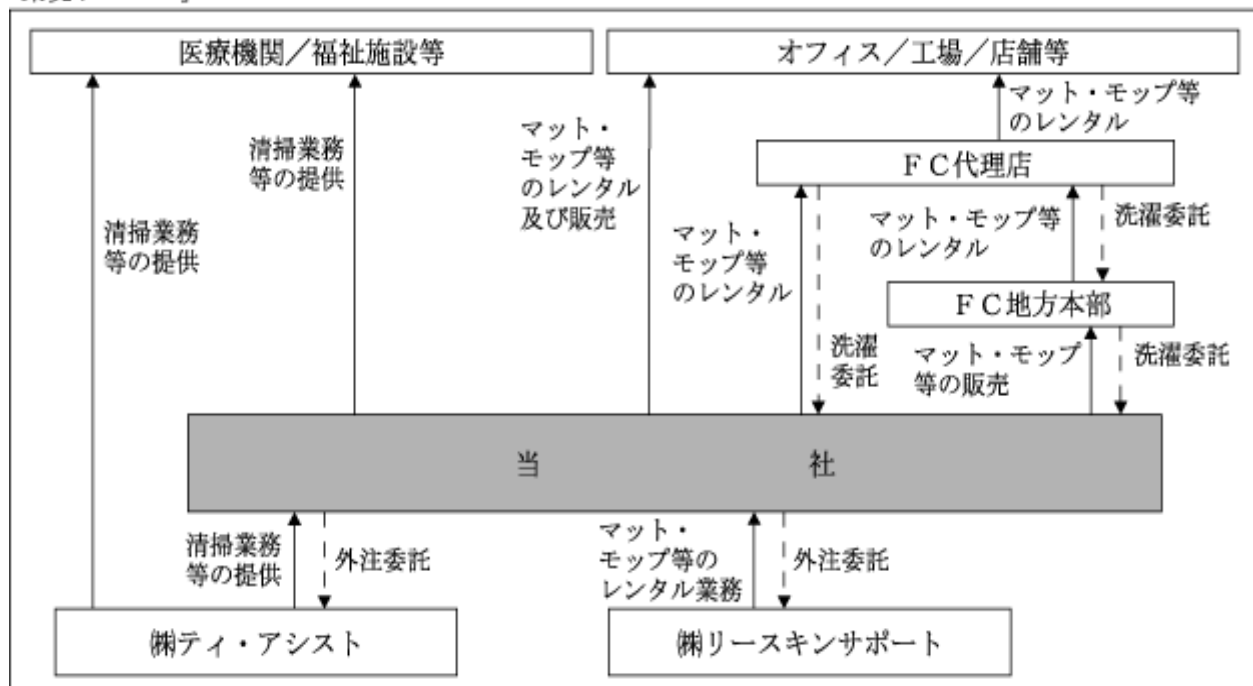
「健康生活サービス」



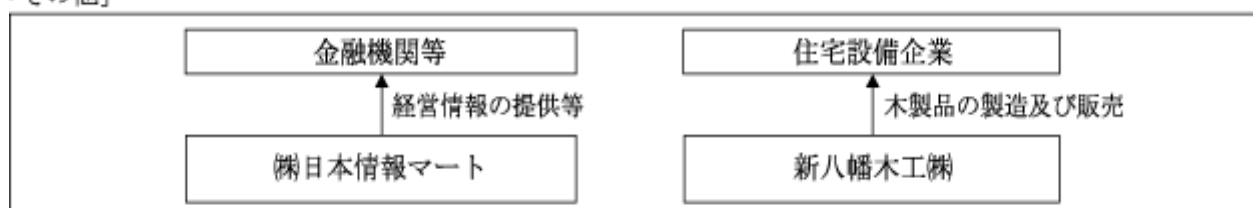
「調剤サービス」



「環境サービス」



「その他」



第2 【事業の状況】

7 【財政状態及び経営成績の分析】

(訂正前)

- (1) 経営成績
(省略)
- (2) 財政状態
(省略)

(訂正後)

- (1) 経営成績
(省略)
- (2) 財政状態
(省略)

(3) 経営戦略の現状と見通し

当社グループが展開する「健康生活サービス」や「調剤サービス」では、持続的に増加する高齢者で構成されるマーケットを主な対象としておりますが、その市場規模は少しずつ拡大することが見込まれております。一方で、高齢化社会に突入したわが国では、医療費の増加が大きな社会的問題となっており、医療制度改革や介護を含む福祉行政の見直しにより、医療機関や介護福祉施設はより効率的な経営が求められています。当社事業の根幹の一つとなっております病院関連事業では、そのような医療機関や介護福祉施設のニーズをいち早く掴み、アウトソーシングされる事業の受け皿機能を強化してまいりました。また、その情報は、子会社で展開されております調剤薬局、メディカル給食、病院清掃といった事業分野でも共有され、迅速な事業展開に結び付けております。

さらに、近年の環境意識の高まりにより、限りある資源の有効活用と、消費型社会から循環型社会への転換が求められています。当社で展開しております医療機関、介護福祉施設やホテルなどを対象とした寝具・リネンサプライ事業や、リースキンブランドのマットやモップなどのレンタル事業は、循環型社会の形成に寄与することができるものと考えております。さらに、アレルギー性疾患の増大はオフィスや家庭のアメニティ向上への意識を喚起し、当社の環境美化事業への関心も高まっております。このようなニーズの高まりを背景に、従来のマット・モップのレンタルに留まらず、厨房の衛生管理やトイレタリー関連商品の充実など、新しい分野での事業展開を行ってまいります。

また、このような市場環境の変化に俊敏に対応しつつ業容の拡大を図るには、M & Aなども有効な手段と考えており、案件ごとに迅速に的確に査定を行い積極的に推進してまいりたいと考えております。

第4 【提出会社の状況】

3 【配当政策】

(訂正前)

株主様への利益還元につきましては、安定的に継続配当することを基本に、当期及び今後の業績並びに安定した商品供給やコスト削減のための設備の更新など基盤整備への投資なども勘案して行うこととしております。当社の要となる「健康生活サービス」の各事業や「調剤サービス」では、業界の再編に伴うM & Aやアウトソーシング化の加速により一層の業容の拡大が見込めると考えており、しばらくは右肩上がりの成長路線を描くであろうと予想しております。従いまして利益配分につきましても、株主様への短期的な配当利回りの向上ではなく、一層の業績向上を目指し、一株当たりの当期純利益拡大に結びつく戦略的投資に充当したいと考えております。もちろん、将来的に安定成長段階に至りました時は、株主様への還元を厚くすることも重要な選択肢の一つであると認識しております。

(以下省略)

(訂正後)

株主様への利益還元につきましては、安定的に継続配当することを基本に、当期及び今後の業績並びに安定した商品供給やコスト削減のための設備の更新など基盤整備への投資なども勘案して行うこととしております。当社の要となる「健康生活サービス」の各事業や「調剤サービス」では、業界の再編に伴うM & Aやアウトソーシング化の加速により一層の業容の拡大が見込めると考えており、加えて先の事業を展開するマーケットにつきましても、高齢者人口の増加とともに持続的な拡大が見込まれております。従いまして利益配分につきましても、株主様への短期的な配当利回りの向上ではなく、一層の業績向上を目指し、一株当たりの当期純利益拡大に結びつく戦略的投資に充当したいと考えております。もちろん、将来的に安定成長段階に至りました時は、株主様への還元を厚くすることも重要な選択肢の一つであると認識しております。

(以下省略)

6 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

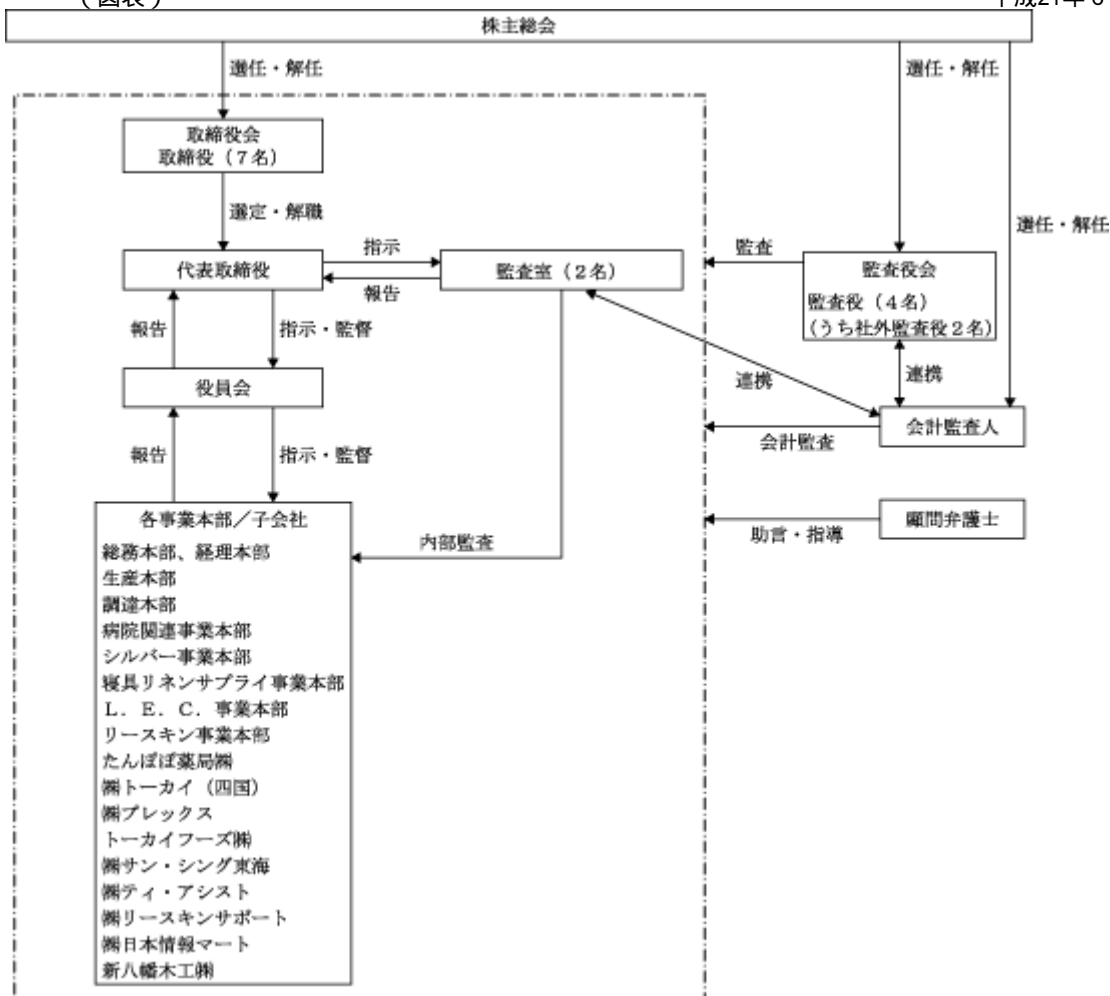
会社の機関の内容及び内部統制システムの整備の状況等

(a) 会社の機関の基本説明

(訂正前)

(図表)

平成21年6月29日現在



(訂正後)

(図表)

平成21年6月29日現在

